

各 位

上場会社名 原田工業株式会社
 代表者 代表取締役社長 三宅 康晴
 (コード番号 6904 東証スタンダード)
 問合せ先責任者 執行役員 上條 洋一
 (TEL 03-3765-4321)

2024年3月期第2四半期連結業績予想と実績値との差異に関するお知らせ

2023年5月12日に公表いたしました2024年3月期第2四半期累計期間の連結業績予想と実績値に差異が生じたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 2024年3月期 第2四半期連結業績予想と実績値との差異について

(1) 2024年3月期第2四半期(累計)連結業績予想値と実績値との差異(2023年4月1日~2023年9月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
前回発表予想 (A)	百万円 20,000	百万円 △100	百万円 △400	百万円 1,400	円 銭 64.37
実績値 (B)	22,762	625	320	2,555	117.51
増減額 (B-A)	2,762	725	720	1,155	—
増減率 (%)	13.8	—	—	82.6	—
(ご参考) 前期第2四半期実績 (2023年3月期第2四半期)	19,636	△232	△115	△418	△19.23

(2) 差異の理由

第2四半期連結累計期間の連結売上高は、コロナ禍以前の自動車生産台数を回復するには至っておらず、厳しい事業環境となりましたが、従前からの拡販活動を強化・継続するとともに、車載アンテナ周辺領域における関連機器の製造・販売を強化し、加えて販売価格の適正化等に取り組んだ結果、計画を上回り、過去最高となる227億62百万円となりました。

利益面につきましても、材料費の高止まりや為替影響による原価率の上昇等により大変厳しい状況が続いておりますが、「各ビジネスの収益性改善」、「コスト構造改革」、「B/Sのスリム化による収益改善・財務体質改善」を強力に推進する「収益構造改革」に集中して取り組んだ結果、営業利益は前回発表予想より7億25百万円改善し、6億25百万円となりました。また、経常利益につきましても、前回発表予想より7億20百万円改善し、3億20百万円となり、親会社株主に帰属する四半期純利益は25億55百万円となりました。

以上